



令和8年6月23日

区民の庭を活用した「モデル雨庭事業（グリーンインフラ普及啓発事業）」協力者募集について

世田谷区では、近年増加する豪雨への対策として、区民の庭を活用した雨水流出抑制の取組を進めるため、「モデル雨庭事業」を実施します。

本事業では、区民の皆様の協力のもと、民有地に雨庭を設置し、普及啓発や効果検証に活用するため、協力者を募集します。

1 主旨

近年頻発する豪雨への対策として、流域全体での雨水流出抑制の取組が求められている。区では、これまで公共施設等における雨水貯留浸透施設の整備や民間施設への設置助成を進めてきたが、区内の土地の約7割が宅地であることから、既存住宅地において更なる設置促進が肝要である。

このため、既存住宅の庭などでも設置しやすいグリーンインフラ施設である「雨庭」に着目し、モデル的な設置と能力検証を行い、その成果を今後の普及啓発や効果検証に活用するための事業を実施する。

2 事業概要

本事業は、公募により選定した民有地の庭等にモデル雨庭を設置し、以下を実施する。

- ・設置過程の記録
- ・雨水貯留浸透効果の調査
- ・設置後の継続的な浸透調査（概ね3年間）

3 募集内容

募集数：3件程度

対象：区内の民間施設（住宅または事業所等）の庭等

費用：設置費用は原則区負担

協力内容：調査・維持管理・広報

4 募集期間

令和8年6月15日（月）～ 7月17日（金）

5 募集方法

区ホームページにて募集要領を公表し、郵送・窓口・電子申請（LoGo フォーム）により応募を受け付ける。

◎問合先 豪雨対策・下水道整備課

電話03-6432-7963